



くにがみ

第128号
2013(平成25年)6月

第24回 奥ヤンバル鯉のぼり祭り



国頭村
の
人口

平成25年3月末現在		(人・戸)		平成25年4月末現在		(人・戸)	
世帯数	… 2,433	出 生	… 0	世帯数	… 2,415	出 生	… 3
総人口	… 5,193	死 亡	… 7	総人口	… 5,186	死 亡	… 9
男	……… 2,639	転 入	… 25	男	……… 2,636	転 入	… 39
女	……… 2,554	転 出	… 52	女	……… 2,550	転 出	… 41



生産振興協議会と連携を図り、パインアッブルの生産振興に努めてまいります。

農業用機械等の支援については、国頭村馬鈴薯生産部会が管理しているトラクターと奥茶業組合の工場内機械が老朽化しているため各団体の支援を進めてまいります。

拠点産地認定を受けたタンカン・マンゴー・小菊等については、各産地協議会の活動を活発にし、生産農家の経営安定を図るため、土壤分析や栽培技術の向上等の課題解決に向け取り組んでまいります。

畜産業については、国際的な配合飼料の高騰等により、生産コストが上昇し極めて厳しい経営環境に直面しております。このため耕作放棄地の活用による自給粗飼料の生産拡大を進め、これまでの畜産振興補助金の助成を確保し、畜産経営の安定化に努めます。また、借入金返済に苦慮している畜産農家については、畜産経営維持緊急支援事業を推進し利子補給を県と村で支援して、安定した経営ができるよう努めてまいります。

林業については、多面的機能を有する森林の適正な整備と保全を図り、効率かつ安定的な林業経営の確立に向け、国頭村森林整備計画に基づき森林資源の持続可能な循環利用を図るために森林環境保全整備事業を継続し、計画的収穫による県産材の安定供給に努めます。

また、本村の持つ最大の資源である森林に縮める結果となっています。

さらに平成24年度は、近隣に学習塾がないという地域環境克服のために、沖縄県へき地学習支援事業による村営塾を開設し、中学校3年生の受験対策と2年生の学習を支援してまいりました。生徒や保護者に好評をいたしました。生徒や保護者に業を推進していきたいと考えております。

学校施設については、昭和56年以前の旧耐震構造の建物が小学校において10棟あり、改築及び耐震化に向けて中長期計画を早急に策定し、年次的に整備を進めていきます。

社会教育については、本村の将来を担う青少年の健全育成を図るため家庭、地域の教育力の向上に努め、学校・家庭・地域・行政の連携を幅広く展開してまいります。また、村内の児童生徒と国頭村出身者の子生の交流などを行い、郷土意識の高揚を図り、視野の広いジュニアリーダーの育成を目指します。

村立図書館の活用については、こども達

資源を最大限に活用するため、一括交付金を利用して、新たな「森林業」創出の一つと栽による特產品づくりへの体制強化を推進してまいります。

また、国も推進する「木づかい運動」による木づかいファンを増やすための「木育」の認定・登録制度を活用しながら民間団体への活動移行を行ってまいります。

森林公園については、昨年整備した休養施設や現在一括交付金で整備中の「森のおもちゃ広場(仮称)」等を最大限に活用しながら誘客を図るとともに、ツバキの植栽や管理を徹底し「国頭村ツバキまつり」の継続した誘客を図るため、県内外への営業・PRに努めてまいります。

水産業については、去年から再開した定置網漁を中心とした漁獲高及び売上高の向上について、引き続き取り組んでまいります。

また、村管理の浜漁港については、漁村再生計画に基づいて再生交付金事業を活用し、漁業者の就労環境の改善を図るための環境整備を実施してまいります。

観光振興については、本村の魅力を県内外に情報発信する機会を創出することも外に情報発信する機会を創出することもに、着地型観光を強化し、観光客が気持ち

や地域のニーズに応じ、夏休み期間中の土・日曜日等もオープンし、多くの皆さんに利用できるよう、新たに取り組んでいきます。

また、子ども達の安心・安全で住みよい村づくりに向け、地域ボランティアによる「子ども見守り隊」の活動を今後も支援してまいります。

生涯学習においては、村民の健康と生き甲斐を求め、健康増進等につながるスポーツ、レクリエーション活動の充実に努めてまいります。

文化財の振興については、平成25年度も活用した村内文化財の観光資源化を進め、文化財の保護と活用を念頭に事業を行います。

また、村内のシヌグ・豊年祭等、民俗文化の記録保存やヤンバルクイナ・ノグチゲラ等の天然記念物の保護活動や普及啓発を取り組んでまいります。

スポーツ振興については、既存の施設を有効活用し、村民がよりスポーツに親しみ、健康保持増進と競技力の向上につながるよう諸機関と連携し推進してまいります。

また、村の生涯スポーツとして位置づけているパークゴルフを通して、村内外とのふれあい交流を積極的に推進し、村民の健康生きがいづくりに繋げてまいります。

④ 子育て支援、福祉の向上と健康増進について

や地域のニーズに応じ、夏休み期間中の土・日曜日等もオープンし、多くの皆さんに利用できるよう、新たに取り組んでいきます。

また、子ども達の安心・安全で住みよい村づくりに向け、地域ボランティアによる「子ども見守り隊」の活動を今後も支援してまいります。

生涯学習においては、村民の健康と生き甲斐を求め、健康増進等につながるスポーツ、レクリエーション活動の充実に努めてまいります。

文化財の振興については、平成25年度も活用した村内文化財の観光資源化を進め、文化財の保護と活用を念頭に事業を行います。

また、村内のシヌグ・豊年祭等、民俗文化の記録保存やヤンバルクイナ・ノグチゲラ等の天然記念物の保護活動や普及啓発を取り組んでまいります。

スポーツ合宿については、平成19年度から本格的にスポーツ合宿の誘致に取り組み、年々増加傾向にあります。平成24年度のシーズンは、県外から延べで、野球がプロ球団をはじめ8チーム、陸上が28チーム、テニスが3チーム、サッカーがJリーグの1チームで、過去最多の40チームの合宿が行われています。特に、皆様ご承知のとおり、去った2月に行われました北海道日本ハムファイターズの春季キャンプにおいては、注目の選手が本村でのキャンプ参加となり大勢のマスコミやファンが訪れました。全国にテレビや新聞等で国頭村が連日報道され、本村の知名度の向上及びPRに繋がったものと思われます。

平成25年度もスポーツ合宿のリピーターの確保や新たなチームの誘致に取り組むとともに、施設の維持管理及び充実を図りスポーツ合宿のメカカとして、滞在人口の増加に伴う観光関連産業の振興を図つてまいります。

健やかで安心して生活できるくらしづくりについて申し上げます。

子育て支援につきましては、本年度も引き続き、子ども医療費助成を義務教育までの実施するとともに、出産祝い金の継続支給

より、村全体的な福祉サービスの向上に努めてまいりたいと思います。

障害者福祉においては、昨年12月に村独自に取り組んだ村在住の心身障害者等を対象に実施したアンケート結果を分析し、より住民自線での障害者福祉に取り組んでまいります。

また、障害者自立支援法の施行による専門的な相談事業など、村が実施主体となる事業及び、専門的な相談業務に関しては、近隣市町村と連携を図りながら、障害分野ごとに、生活支援センターにお願いし、相談・指導の拡充を図ります。

なお、国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計につきましては、県内でも医療費が高い位置にランクされている状況で、一般財源に与える影響が懸念され、そのため特定健診においては、村民への周知の徹底に努めた結果、県内では上位の受診率となっており、今年度においてもさらなる取り組みを図り、これからは「対処から予防へ」を重点課題とし、訪問指導員を配置し、重複受診、各種予防事業の充実に努め、「うるおいとやすらぎのある健康村づくり」に邁進したいと思います。

5 社会資本と生活環境の整備について



人事異動

昇任

(平成25年4月1日)

住民課・課長
仲原 政則 (前職／教育課・課長補佐)
企画商工観光課・課長
知花 靖 (前職／企画商工観光課・課長補佐)
福祉課・課長
玉城 孝 (前職／福祉課・課長補佐)
経済課・課長・農業委員会局長
島袋 成年 (前職／企画商工観光課・課長補佐)
建設課・課長補佐
眞喜屋 實浩 (前職／経済課・主幹兼係長)
総務課・課長補佐
宮城 忠信 (前職／総務課・係長)

新採用

(平成25年4月1日)

企画商工観光課・主事
小川 太史
福祉課・主事
屋嘉 美保
住民課・主事
又吉 美希
教育課・主事
大城 宙夢
辺土名保育所・保育士
當眞 夏希
辺土名幼稚園・教諭
玉城 千香子



施政方針

川線の伊地下田橋、佐手部落内線の佐手前川橋の補修事業を実施、新規として安田漁港線の道路改良事業及び佐手部落内線の佐手橋、伊地満川線の伊地満川橋、伊地満線の伊地第二橋、奥多和田線の奥名橋の調査設計を進めてまいります。

沖縄振興公共投資交付金事業での継続として辺土名大通り線、辺土名奥間線、宜名真辺戸線の道路改良事業に着手します。また、平成23年度から進めてきました辺土名兼久線の西平橋の架替につきましては本年度に完了の運びとなつております。道路は村民生活や産業を支える重要な基础设施であり、安全性・信頼性の確保を図り、地域の基幹ネットワークの計画的な保全のための道路整備を目指していきたいと考えています。

農業基盤整備事業については、団体營ため池等整備事業により比地農道防災計画を継続し、防災工事に伴う調査設計及び新規に施行されました農業基盤整備促進事業により辺戸・後戸農道整備に伴う調査設計を進めてまいります。

水道事業については、村内にある5箇水道事業を統合し、経営の健全化強化に努めるとともに、老朽化した施設の長寿命化による整備や運転管理・維持管理に努め、村民へ更なる水道水の安定・安全供給を目指してまいります。

引き続き、平成25年度事業につきましては、社会資本整備総合交付金事業での継続として辺野喜楚洲線

は大川山浄水場浄水設備・西海岸地区の老朽化による機械設備及び計装設備の更新、辺土名配水池の新規の計装設備及び給水拡張に伴う調査設計及び送配水管布設工事を実施してまいります。

つきましては、平成24年度から沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業を活用し実施設計に取り掛かっており、平成25年度には本体建築等の工事を実施し、平成26年度中には入居者移転及び新規入居者の募集を開始すべく、事業説明会を通して既存入居者とも合意形成を図りながら取り組んでいるところであります。

平成23年度から継続で実施してきました北部国道事務所管内の座津武防災事業の座津武橋及び謝敷拡幅に伴う道路改良工事については、平成25年7月末で全て完了の運びとなつております。

県事業につきましては、活力創出基盤整備総合交付金事業等により県道2号及び県道70号の防災対策工事等が計画されています。

本年度も引き続き、生活環境対策として浄化槽の改修助成事業による合併処理浄化槽の普及啓発を図り、生活環境の向上に努めてまいります。また、大量消費型社会の中、ゴミ種類の多様化と排出量も年々増加傾向にあたり資源の「循環型社会」構造へ転換していくため、村民に協力ををお願いし、徹底したゴミの分別と資源ゴ

ミの有効活用を図ると共にゴミの減量化に努めてまいります。

おわりに



行政相談委員

村の行政相談委員に辺野喜通夫さんが総務大臣から、委嘱されました。

行政相談委員の役割は、行政相談委員法に基づき、村民が日頃の生活の中で感じている行政の仕事についての苦情や要望・相談などを受け、その解決・実現に努めています。

辺野喜通夫 (国頭村伊地区)

【委嘱期間】
平成25年4月1日～平成27年3月31日

相談員



平成25年3月8日

国頭村長 宮城久和

知つてましたか?

やんばるファミリーサポートセンター

平成24年4月より、北部広域〔国頭村・大宜味村・東村・今帰仁村・本部町・恩納村・金武町・宜野座村〕で、スタートしたファミリーサポートセンターが、平成25年4月より伊江村も加入し9町村での運営になります。

ファミリーサポートセンターとは

「子育ての手助けをしてほしい人」と「子育てのお手伝いをしたい人」が会員となって行う、地域の総合援助活動を組織化したもの。概存の保育施設を補完し、一時的・臨時の保育ニーズを地域の方々の力をかりて有償ボランティアで応援します。

こんな時に利用ができます。

- ★子どもの急な発病で保育施設に預けられない。
- ★宿泊を伴う預かり。
- ★早朝・夜間等の緊急時の預かり。
- ★保育施設の開始前や修了後の預かり及び施設等への送迎。
- ★保護者等の病気や急用時の預かり。
- ★冠婚葬祭や兄弟の学校の行事の預かり。
- ★学校・保育施設等休み時の預かり。
- ★その他センターの目的に適合する育児支援活動。

地域のみんなで協力する「助け合う子育て」



利用内容(時間)	1時間当たりの報酬基準額
平日(月~土) 7:00~19:00	600円／時間
上記以外の時間/ 病児・病後児・祝日・年末年始・当日・緊急	700円／時間
宿泊を伴う預かり 宿泊(要予約) 21:00~7:00	300円／時間

利用に関するお問い合わせ

やんばる町村ファミリーサポートセンター
TEL 0980-43-0232 / e-mail fnet-hokubu@key.ne.jp
国頭村役場福祉課 TEL 41-2765



国頭村営バスの車両が新しくなりました!



平成13年度に導入したこれまでの29名乗りのバスが満10年を経過し、老朽化したため、平成24年度辺地対策事業債を活用し、マイクロバスの新車両を導入しました。

今回、初めての試みとして村内の小中学生からデザインを募集し、審査の結果、最優秀賞に奥間小学校3年大嶺拓海君、優秀賞には、奥間小学校6年神山もえさんが受賞しました。

車体には、大嶺君がデザインした「ヤンバルクイナ・ノグチゲラ・ヤンバルテナガコガネ・アカショウビン」を車体横に貼り付けています。

また、村内外の人々へのアピールも図る目的から村のロゴも車体の横に貼り付けました。

必ずチェック

賃金は最低賃金以上になっていますか?

最低賃金!使用者も、労働者も。

最低賃金には、「地域別最低賃金」と「特定(産業別)最低賃金」があります。

◎沖縄県地域別最低賃金 時間額**653円** [発効日] 平成24年10月25日

○この最低賃金は、沖縄県内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用されます。

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

○最低賃金以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

◎特定(産業別)最低賃金

畜産食料品製造業	糖類製造業	清涼飲料、酒類製造業	新聞業	各種商品小売業	自動車(新車)小売業
発効日 平成24年12月9日	発効日 平成24年12月8日	発効日 平成24年12月12日	発効日 平成24年12月1日	発効日 平成24年12月5日	発効日 平成24年12月2日
時間額 677円	時間額 686円	時間額 680円	時間額 759円	時間額 676円	時間額 681円
肉製品製造業、乳製品製造業、その他の畜産食料品製造業	砂糖製造業、砂糖精製業、ぶどう糖、水あめ異性化糖製造業	清涼飲料製造業、果実酒製造業、清酒製造業、蒸留酒、混成酒製造業、ビール製造業	新聞業	百貨店、総合スーパー、その他の各種小売業	自動車(新車)小売業

お問い合わせ 沖縄労働局または最寄りの労働基準監督署へ

ウェブで最低賃金がチェックできます。沖縄労働局ホームページへ

沖縄県障害者歯科地域協力医について

障害をもつ方の中には、筋緊張等により、一般の歯科医院では治療が困難な方もいらっしゃいます。

「沖縄県障害者歯科地域協力医」は、社団法人沖縄県歯科医師会が実施している、障害児(者)への歯科治療について研修を受けた歯科医です。

障害児(者)の皆様におかれましては、歯科治療を行う際の参考としてください。

※下記歯科医院における治療の費用は、他の歯科医院と同様に通常の費用(3割等の自己負担)がかかります。

北部地区障害者地域協力医一覧

No	医療機関名	住 所	TEL
1	北山歯科医院	今帰仁村字仲宗根279-4	0980-56-5655
2	オアシス歯科医院	名護市東江1-25-14	0980-51-0777
3	くまがい歯科クリニック	名護市字宇茂佐1181	0980-43-8890
4	ハート歯科	名護市大北5-2-3	0980-54-8822
5	なごみの森歯科	名護市名護4558-53 ポケットプラザビル1階	0980-52-0737
6	国立療養所沖縄愛樂園	名護市字済井出1192番地	0980-52-8331
7	こうげん歯科医院	名護市宮里1-1-52	0980-52-5380

ネコを飼っているみなさまへ

ネコを飼育する場合の義務

- ・飼いネコの登録
- ・マイクロチップの埋め込み

適正飼育について

野良ネコ・室外飼育ネコ等による住民苦情が多々あります。敷地内への糞・尿被害がほとんどで排泄物の掃除の際に「トキソプラズマ症」という感染症に感染する可能性があります。感染すると人体・胎児への影響がでますので、未然に防ぐためにも、なるべく室内飼育をするよう努めましょう。また、飼いネコでないネコが他人の敷地内で出産する等の被害もありますので、室外飼育をされているネコへの避妊・去勢手術の措置を行いましょう。

最後に、飼い犬・飼いネコがいなくなった場合は様子をみるのではなく早急に役場(福祉課)のほうへ連絡下さい。

野良ネコを増やさないために

- ・室外での飼育をする場合において、避妊・去勢手術の措置



【農家及び関係者の皆様へ】

私たちの主食であるお米は、日本の重要な作物であります。そこで、需給と価格の安定を図るために法律等で都道府県、市町村、生産者ごとに生産数量目標が設定されます。また、お米の生産数量目標を守った農業者については、経営所得安定対策(旧:「農業者戸別所得補償制度」)の「米の直接支払交付金」の対象となり、1.5万円／10aの交付金が受けられます。

現在本村におかれましては、作付目標面積が4.23haと設定されておりすべて利用予定にあります。

昔からお米の生産で生活を営んでいる方を優先的に作付けしていますので理解頂きたいと思います。また、新しく水稻栽培を始める農業者については、国頭村役場へご相談下さい。



上地 和雄氏 第37回沖縄県さとうきび競作会特別表彰

平成25年4月25日に沖縄県糖業振興協会主催の第37回沖縄県さとうきび競作会の表彰式が行われました。昨年5月末に国頭村さとうきび生産組合長を勇退された、辺戸出身の上地和雄氏が、長年にわたるさとうきびの生産活動と地域の指導者として糖業振興に尽力されてきた功績が認められ、特別表彰を受賞しました。



平成
25年度

駐留軍等労働者事前募集要項

① 応募資格

沖縄県在住の満18歳以上の方で、過去1年間に応募していない方

② 応募受付期間

インターネット: 24時間受付中(スマートフォン対応可能)

窓口応募: 受付中／午前9時から午後5時30分

(但し土曜・日曜、祝日及び12月29日～翌年1月3日までを除く)

③ 応募方法

インターネット又は窓口のいずれか1回の応募で有効

インターネット: 労務管理機構のホームページ <http://www.lmo.go.jp> を開き

【求人情報】の【沖縄県における事前募集】をご覧下さい。(スマートフォンはインターネット応募と同様)

窓口応募: 指定の応募用紙に必要事項を記入の上、お申込み下さい。

窓口応募受付場所及び問合せ先

独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構 沖縄支部 管理課
沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良1058番地1

TEL: 098-921-5532

「第6回 沖縄県子ども環境サミット」について

全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて、「沖縄県子ども環境サミット」が平成25年2月9日(土)～11日(月)の日程で、国頭村環境教育センターやんばる学びの森で、世界でも希少な自然が残る“やんばるの森”での自然体験を通じて自分たちとやんばるの自然環境とのつながりについて

つい気づき、学ぶことで、これまでの暮らしをふりかえり考える体験プログラムを実施し、村内外から22名の子どもたちが参加し、(①森の生きものたち・②ダムの役割・③ゴミ問題)について各部会ごとに別れ体験を通して楽しく学びながら、環境問題について発表を行いました。



行事予定表

※変更することがありますので、あらかじめご確認ください



7月

1/月	住民健診 (午前:宜名真、午後:辺戸)
2/火	住民健診(午前:佐手、午後:謝敷)
3/水	住民健診(午前:伊地、午後:宇良)
6/土	国頭村児童オリンピック (国頭陸上競技場) 第50回国頭郡軟式野球大会 (7/7まで)
12/金	第23回国頭村老人グランドゴルフ大会
14/日	国頭村球技大会 (国頭村立総合体育館他) 第32回国頭郡ソフトボール大会
19/金	村内幼小中学校一学期終業式 河川海岸愛護運動(清掃作業)
20/土	第18回半地夏祭り
23/火	離乳食教室
27/土	国頭村ソフトテニス大会 住民健診(追加①:保健センター)
28/日	各字対抗ボウリング大会

8月

3/土	国頭村子ども会写生大会 第33回北斗園まつり
4/日	住民健診 (追加②:保健センター)
8/木	国頭村畜産共進会
11/日	第50回国頭郡バレー・ボール大会
13/火	安田のシヌグ(8/14まで)
18/日	第50回国頭郡ソフトテニス大会 第22回国頭郡ボウリング大会
24/土	国頭村まつり(25日まで) 第15回国頭村PG大会(安田) 第50回国頭郡 バスケットボール大会(25日まで)
25/日	第35回国頭郡サッカー大会
26/月	村内幼小中学校二学期始業式
29/木	歯科検診
31/土	第10回国頭郡ゴルフ大会

9月

1/日	村職域対抗軟式野球大会 (9/6まで) 【くにがみ球場・ふれあい広場】
6/金	国頭村敬老会 (国頭中学校体育館)
12/木	乳児/1・6歳・3歳児検診
14/土	安波ダム・クイナまつり
15/日	村内小学校運動会
20/金	北斗園風車・米寿合同祝
22/日	第5回 フリーペアーゲーム大会(鏡地)
29/日	国頭村陸上競技大会 (国頭陸上競技場)
30/月	岩美町児童交流事業受け入れ (10/3まで)

保健師だより

vol.11

梅雨に入り、やんばるの樹々も緑深くなるこの時期、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今回は、巡回支援専門員整備事業と各種健診について、お知らせいたします。

国頭村巡回支援専門員整備事業の紹介

この事業は国頭村が平成23年度より名護療育園に委託して実施している事業です。

国頭村内の小学校入学前の未就学児童(0~5歳児)に対して、巡回支援専門員が子どもやその親が集まる場所に巡回し、子どもの育ちについて相談・支援を行います。また必要に応じて、専門知識を有するスタッフとともに連携し、専門的な相談・助言・支援等を行っていきます。

「子育てで悩んでいる」、「子どもの発達が気になる」、「子育てがうまくいかない」など、どんな些細な相談でも結構です。お気軽にご相談ください。

巡回支援専門員(名護療育園) 甲斐 090-6860-0033

各種健診が始まります

6月17日から各区において、住民健診(20-39歳)・特定健診(40-74歳)・長寿健診(75歳以上)が始まります。特定健診の受診率は53.7%(平成23年度)で半数近くの住民が受診していない状況です。特に40代の受診率が男女ともに低くなっています。これまでの結果より、HbA1c、腹囲、尿酸の値が沖縄県より高いことがわかっています。HbA1cが高い状態が続

くと動脈硬化が進行しやすく心筋梗塞等を起こす危険性が高くなります。このような大きな病気の発症を予防するためには、早い時期に生活習慣を改善することが大切です。

ぜひ健診を受けて自分の健康状態を確認することをお勧めします。

そして、メタボリックシンドロームを指摘されたら特定保健指導を受け、いつまでも元気で過ごしましょう。日程等の詳細については、案内通知文や世帯に配布しているチラシをご参照ください。

